

平成 30 年度 ふるさと館事業計画

1 ふるさと学習の推進

1) 学校教科にあわせた学習支援

学校の学習单元にあわせて館内の資料を使いながら、体験とともに学習を深められるメニューを用意する。

例：昔の暮らし体験（体験メニュー：石臼、洗濯板、唐箕、火起こし、勾玉作り など）

○市内・市外 小・中・高校による見学・体験の受け入れ、総合学習など学習、研究の支援

○民宿等（セカンドスクールなど）による見学・体験の受け入れ

○出張講座 市内小学校クラブ活動への出張、関連授業への出張講座（昔の道具、考古など）

2) 伝統文化の保存・活用

○地域の年間行事、歴史など伝統文化を学ぶための体験教室・講座

6月「笹もち作り」 12月「しめ縄作り」 1月「まゆ玉作り」 2月「やしょうま作り」

2 企画・イベントの開催予定

1) 企画展

①企画展「守ろう！つなごう！北信濃の生き物～蝶編～」(4月28日～6月17日)

昆虫から、飯山の豊かな自然や里山に暮らす動植物のなかから、ギフチョウやオオルリシジミなど飯山を代表する「蝶」を取り上げ紹介する。

*現地学習会「オオルリシジミ観察会」6/10

②企画展「なつかし飯山の暮らし写真展」(6/30～9/9)

今はもう見られない村の行事や農作業、なつかしの風景など、昭和20年～30年代の飯山の様子を、寄贈のモノクロ写真を中心に紹介。

③企画展「飯山戦争から150年」(9/22～12/16)

江戸末期から明治へ、飯山藩においても繰り広げられた激動の時代を分かりやすく紹介する。

④企画展「城下町ひな街道 ひな人形展」(2/10～3/18)

商店街と連携し、城下町飯山のひな人形展を開催。節句など行事の食文化に焦点をあて紹介する。

2) 他館と連携した地域学習への取り組み

公民館と共催の学習会や観光課と連携した地域の歴史文化の紹介など。

3) 学びのエリア「秋まつり」の開催(9/29・30)

市の社会教育・生涯学習の拠点である学びのエリアのなかで、ふるさと館の資料や友の会・市民学芸員などの特技を活かしテーマを設けたイベントを行うことで、より多くの来館者に地域の歴史や文化を紹介する。

3 情報発信

企画展や学習会、体験教室などの情報を随時ホームページや市報などに掲載し、新鮮な話題・情報を提供する。

4 ふるさと館友の会関係

- ・友の会先進地視察(年2回)
- ・会誌「奥信濃文化」の発刊(年2回)
- ・友の会各部会、総会の開催
- ・友の会だよりの発行

5 その他

- 1) 寄贈資料の受け入れ、整理、保管
- 2) 中学校・高校・教職員研修等の職場体験実習の受け入れなど